

# あかちゃんシリーズ猫ちゃん プリティッシュ [イワヤ製] の修理法 (鳴かない)

2021.09.11  
トミー・マック

## 1. 外 観

おもちゃの名前は、赤ちゃんシリーズの2スピードの可愛い猫ちゃん「あかちゃんプリティッシュ」で、イワヤ(株)製の2019年販売です。

同じ猫ちゃんに「あかちゃんスコティッシュ」、「あかちゃんペルシア」があります。



## 2. 特 徴

あかちゃんシリーズに、2スピードの可愛い猫ちゃんが仲間入りしました。ゆっくり歩いたあと、鳴いてタタタッと素早く歩き、止まって鳴きながらシッポを巻きます。鳴き声はまるで猫のようです。

## 3. 故 障

あかちゃんシリーズのワンちゃんと違い、尻尾の動きや鳴き声そして歩き方がまるで違います。今回は電源を入れると正常に歩きますが、**首を振らず鳴かない故障**です。

## 4. 原 因

分解と修理過程で分かったことは、

首を上下させ鳴き袋を圧縮動作する頭部上下運動ギア（以降、上下ギアと言う）軸先端に、圧入した動輪の角柱が途中で干切れており、首が動きません。 → 頭を強い力で押し付けられた？

**対応は、**

上下ギア軸の先端と動輪に穴を明け、1.65mmのタッピングねじで留めましたが、上下ギア軸の回転がネジの外れる方向なので失敗しました。結局は動輪と上下ギア軸を**接着**し、円柱側面の真ん中に穴を開けφ0.28mmの**ステンレス線2本**で縛りました。

## 5. 修 理

### (1) ぬいぐるみの脱がし

ぬいぐるみを頭部に捲り上げるまでは、共通基礎技術 画像メニューの「[1. 方法 イワヤのワンちゃんぬいぐるみを脱がす](#)」を参照にしてください。



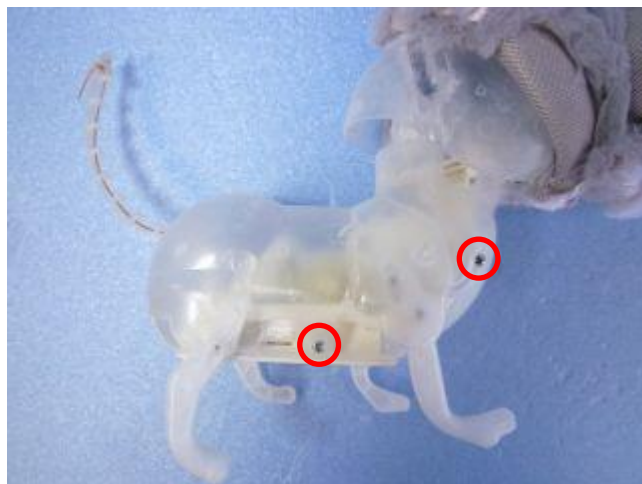
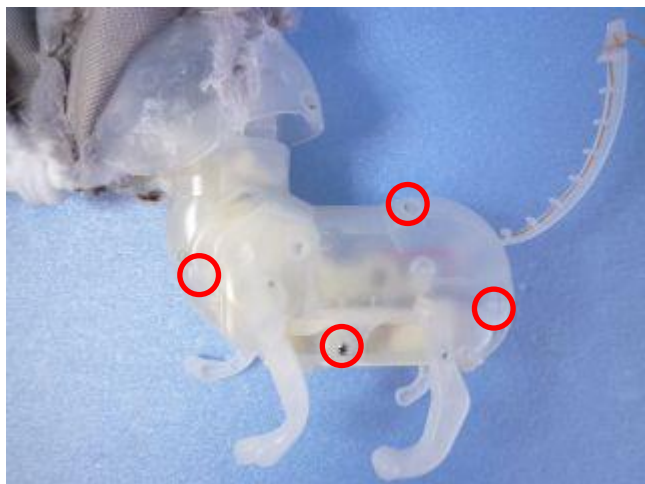
## あかちゃんシリーズ猫ちゃん プリティッシュ [イワヤ製] の修理法 (鳴かない)

### (2) 本体ケースを外す

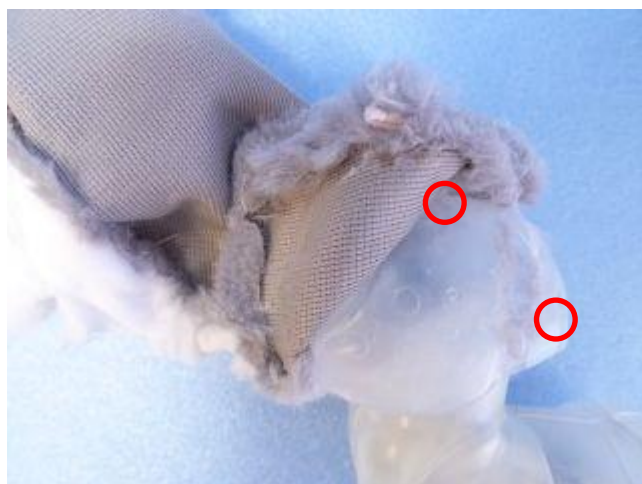
今までは、頭部のぬいぐるみを目や口のところまで剥がし、頭部ケースのネジを外して頭部を外していましたが、ネジが外し難いことがありました。

そこで今回新たに頭部を外さない方法を試みます。

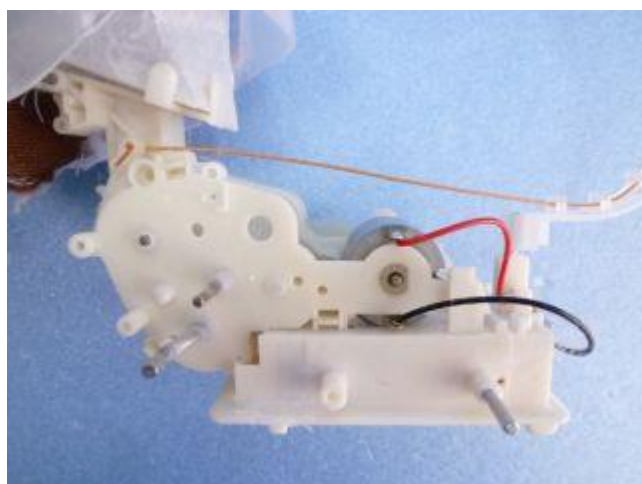
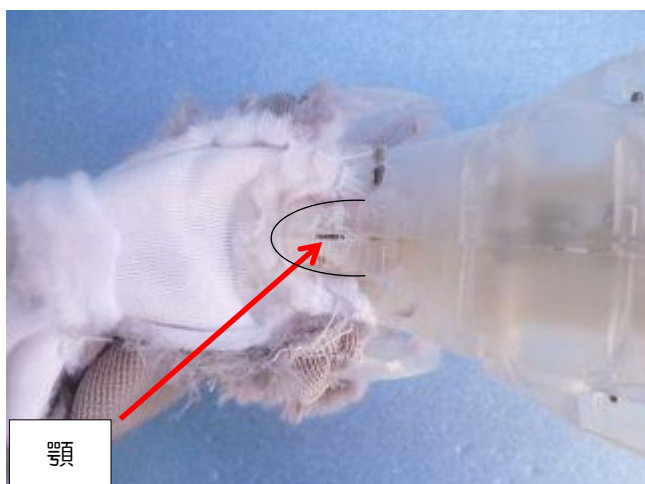
まず○印のネジ (タッピング 2.4X5) を6本外します。



次にぬいぐるみを頭部半分まで剥がし、後頭部と頭上の○印のネジ (タッピング 2.4X5) を2本外します。



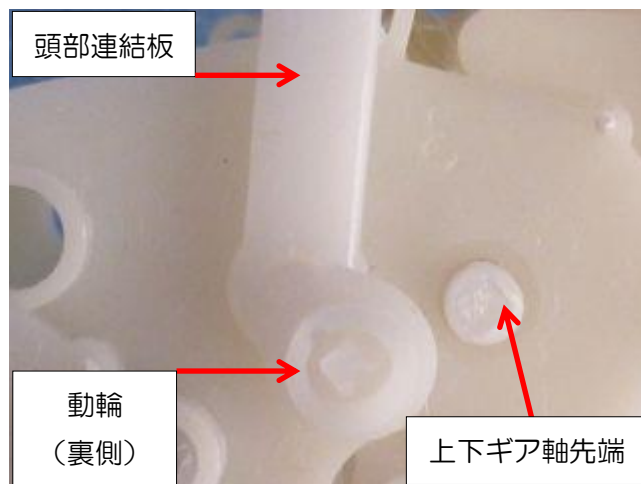
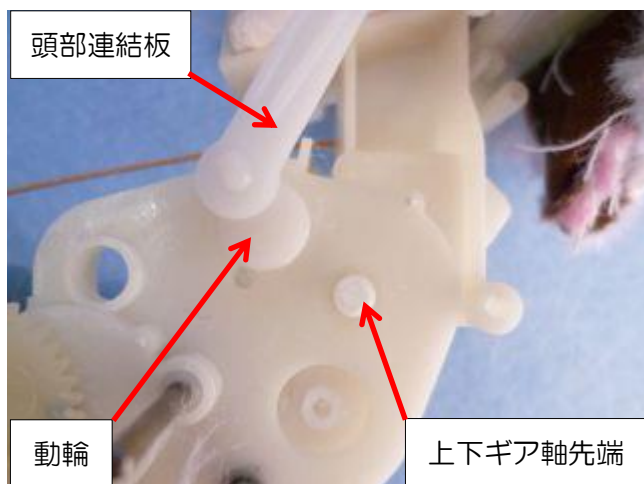
顎の下のぬいぐるみを剥がし、頭部ケースを開きながら本体ケースを左右に開くと、本体ケースが外れます。



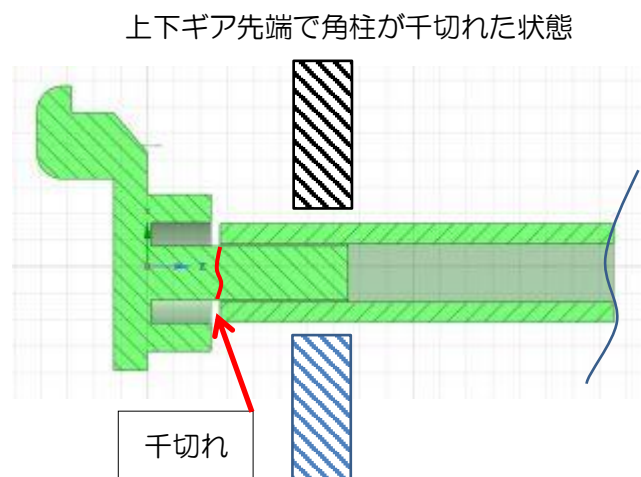
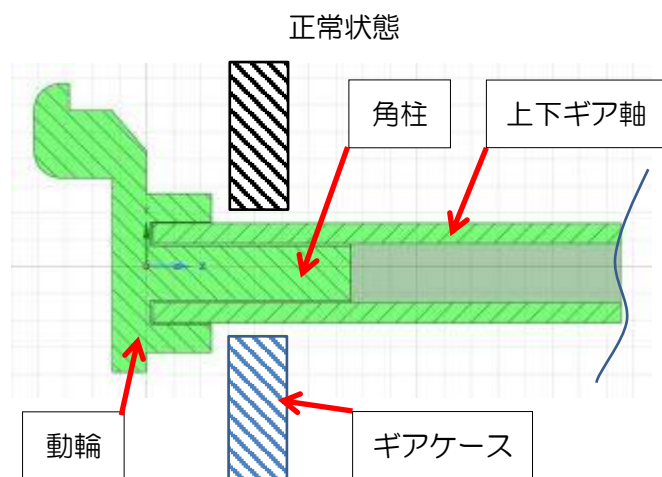
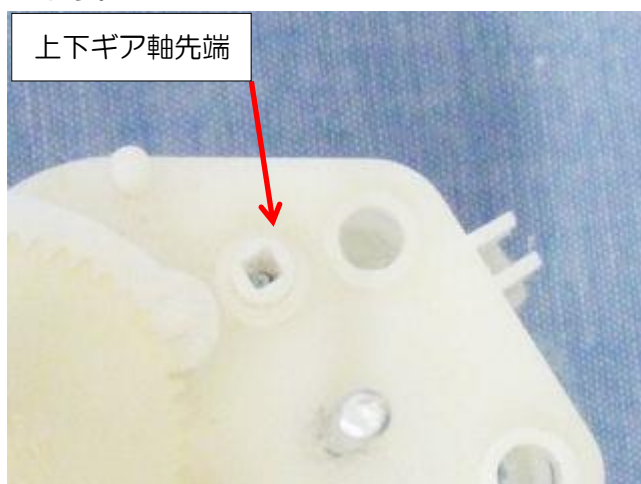
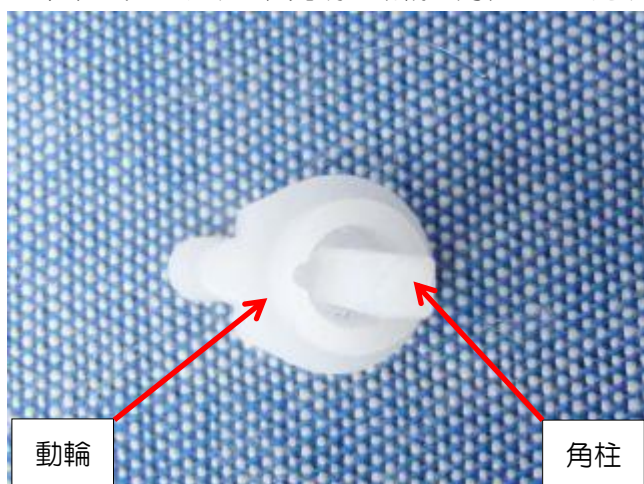
## あかちゃんシリーズ猫ちゃん プリティッシュ [イワヤ製] の修理法 (鳴かない)

## (3) 頭上下機構の確認

ギアボックス右側面前上部に、頭部と繋がった頭部連結板に動輪が係合されていますが、動輪が上下ギア軸先端から干切れています。



本来は、上下ギア軸先端に動輪の角柱が圧入されています。



動輪が前へ飛び出し、角柱が干切れたのが故障の原因です。

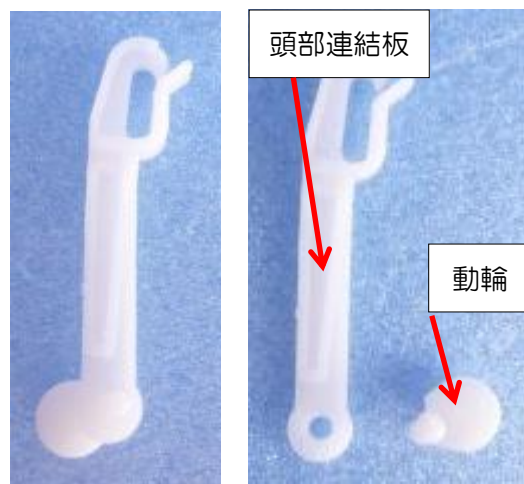




## あかちゃんシリーズ猫ちゃん プリティッシュ [イワヤ製] の修理法 (鳴かない)

(対応)

この動輪は頭部連結板から外すことができます。



動輪を上下ギア軸先端に固定するに当たり、動輪と上下ギア軸との軸角度を合わせるため、位置合わせの目印を黒マジックで2か所にします。

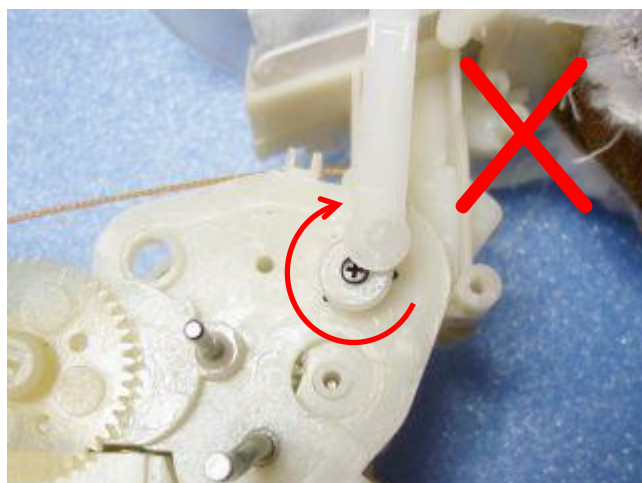
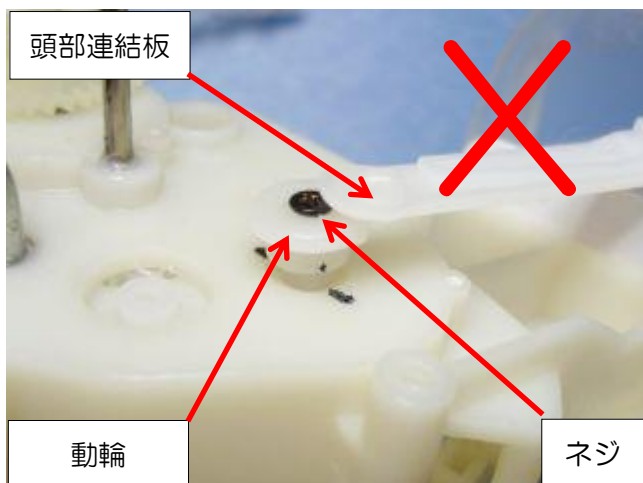
動輪を上下ギア軸先端にネジ留めするため、動輪にφ1.6mmの孔を開けます。これにより残っていた角柱が取れます。



千切れた角柱が残った上下ギア軸先端にφ1.5mmの孔を開け、その軸先端に動輪を2か所の黒マジックを目印にして嵌め込みます。

そして皿頭タッピングネジ (1.65X7) で留めます。その後、頭部連結板を動輪に嵌め込み、頭部連結板を頭部に引っ掛けます。

⇒ **結果は失敗。** 上下ギアが時計方向回りなので、ネジが緩みます。



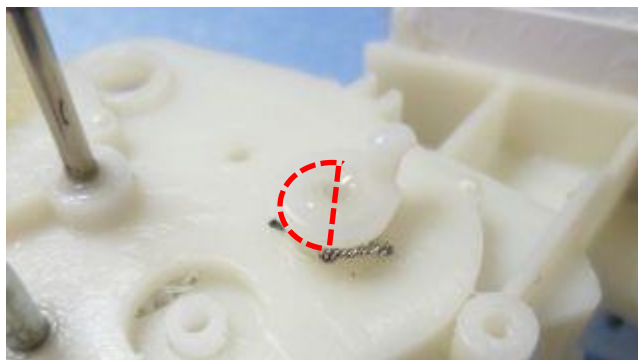
別の方法を講じます。

## あかちゃんシリーズ猫ちゃん プリティッシュ [イワヤ製] の修理法 (鳴かない)

(新たな対応)

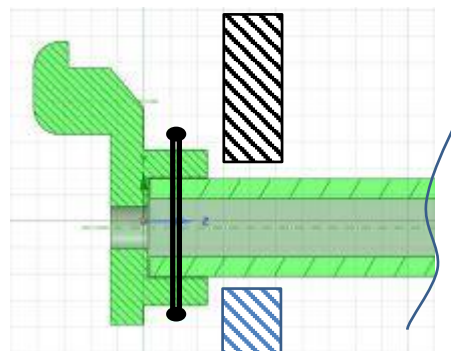
動輪と上下ギア軸に2液性エポキシ接着剤を塗布し、2か所の黒マジック目印で軸角度を合わせて被せます。

動輪の円柱側面に上下ギア軸を含めてφ0.7mmの孔を開け、φ0.28mmのステンレス線2本(赤破線)を入れて縛り、回転ズレの対策をします。



(結果)

これであれば、動輪と上下ギア軸がずれることなく回転できます。



これで、原因追及と修理が **完了**。

### (4) 元に戻す

ここまでの過程を戻れば組めますので、詳細の説明を省略します。組み戻して要注意の点のみを記載します

#### ...(a) 本体ケースの被せ

左右の本体ケース前上の孔を頭部のシャフトに嵌め仮被せをします、その後本体ケースの開口部に脚を入れ、脚と連結板の軸受けを脚軸に入れて本体ケースを被せます。

#### ...(b) 本体ケースのネジ留め

ネジ(タッピング 2.4X5) 6本で留めます。

#### ...(c) 頭部ケースの顎にぬいぐるみの被せ

頭部ケースの顎にぬいぐるみを入れ、頭部のぬいぐるみを元通り被せます。

この時無理に力を入れてぬいぐるみを被せると、2次故障の頭接続部の折れになりますので注意が必要です。

#### ...(d) 本体と脚にぬいぐるみの被せ

#### ...(e) ぬいぐるみの固定

**完 成**

終わり